

ワークライフバランス・女性活躍推進事業【岩国市】



個別事業費	974 千円
交付金額	487 千円

地域の実情と課題

岩国市の女性の年齢階層別労働力率は、県とほぼ同様のM字カーブを描いており、30歳から34歳については全国よりも低い値となっている。また、依然として女性管理職がいない事業所が半数を占めている。結婚や出産などを理由に一旦離職した女性の再就職を支援する取組や就労女性のキャリアアップへの意欲喚起をどのように充実させていくか課題となっている。

事業の特徴

ワークライフバランス及び女性活躍推進について、取り組もうとしている事業所のニーズに応じた専門アドバイザーを派遣し、経営者だけでなく従業員を対象としたセミナーを開催した。セミナー後も今後の推進に向けてメールや電話などで必要なフォローやアドバイスを行い、個別、伴走支援も行えるようにしている。また市民向けに意識改革につながるセミナーを開催し双方にアプローチを行っている。

事業の効果

市内の事業所実態に即したセミナーと市民を対象としたセミナーを開催することで、双方にワークライフバランスへの理解が深まり具体的な取り組みへの契機につながった。

目的・目標

事業所や市民に対して、女性が安心して働き続けられる職場環境づくりの大切さや女性自身のキャリアアップへの意欲喚起につながるワークライフバランスの理解と普及啓発の促進を図り、ワークライフバランスに取り組む事業者数を増やしていくことを目的としている。

○ワークライフバランスに取り組む事業者数
目標：120社(R9) 実績：114社(R7.3末)

連携団体

○岩国市男女共同参画推進会議
岩国市人権擁護委員協議会、岩国市男女共同参画団体連絡会、岩国地域農村漁村男女共同参画推進協議会、岩国市民生委員児童委員協議会、岩国商工会議所、岩国工業クラブ、連合山口東部地域協議会、岩国公共職業安定所、山口県岩国健康福祉センター

今後の課題

ワークライフバランスの取り組みへの必要性やその効果を広めつつ、研修に参加いただく新たな企業をどのように呼び込んでいくか、また市民向けの講座では、参加しやすい工夫と魅力のある講座を企画していくことが必要である。

事業の概要

男性も女性も希望する生き方や働き方ができる環境づくりや女性活躍の前提となるワークライフバランス(仕事と生活の調和)を推進するために、企業や社会全体に対して普及啓発を図るためのセミナー等の実施

ワークライフバランス女性活躍推進セミナー【集合型】 ～“働きやすい職場”って、どうやってつくるの？～

令和7年11月18日(火)14:00～16:00

対象者:岩国市内に在住・在勤の方

場所:岩国市民文化会館 第1研修室

講師:シンプルシステムズ株式会社代表取締役 伊藤勝彦 氏

参加者:24名

- 内容:①ワークライフバランス・女性活躍の理解
②コミュニケーションスキルの向上
③働き方改革の促進(業務作業効率の向上)
④ハラスメントの理解促進と対策
⑤専門アドバイザー派遣制度の紹介と活用のすすめ



女性の再就職応援セミナー

『Step Up Program』 ステップアッププログラム

日時:令和8年2月18日(水)10:00～13:30

令和8年3月5日(木)10:00～12:00

対象者:2回のプログラムに参加できる女性

内容:Step1 再就職、転職、ダブルワークへの第一歩
10:00～ 働くわたしの”マインドUP”セミナー
12:00～ ランチ交流会

Step2 IWAKUNIジョブカフェ

講師:Step1 フリータレント 沖永優子 氏

アドバイザー派遣事業

市内の事業所に「仕事と家庭・地域生活の両立」「働きやすい職場環境づくり」「女性の能力の活用」「テレワークの導入」等に関する専門アドバイザーを派遣し、効果的なアドバイスを行うことで多様な働き方・生き方が選択できる社会を目指すことを目的としている。

●令和7年9月19日(金)

対象者:管理職及び従業員

講師:川北知加中小企業診断士

内容:これからのワークライフバランスとは



●令和7年12月16日(火)

対象者:管理職及び従業員

講師:川北知加中小企業診断士

内容:コミュニケーションスキルアップ研修



結果・実績

	目標・KPI	目標	実績
事業目標	ワークライフバランスに取り組む市内事業者数	120(R9) (アウトカム)	114 (R7.3末)

市民向けワークライフバランス講座

『エプロン男子』

日時:令和7年7月5日(土)

対象者:市内在住・在勤の男性

講師:栄養士 胃甲小百合 氏

参加者:10名

目的:男性の主体的な家事育児への参加促進を図る

